

## 一 赤道地帯の氣候と地勢

地球上の三大区分 赤道地帯の気温 赤道付近がつねに高温である理由 土壌の熱の影響 大気中の水蒸気の影響 赤道地帯の気温に及ぼす風の影響 大気中の水蒸気の凝結による熱 赤道地帯の氣候の概観 赤道地帯の氣候はどの地域でも一樣であること 赤道地帯の短い黄昏 赤道地帯の天空の特徴 赤道における氣象現象の強度 結語

## 二 赤道地帯の植物

赤道地帯の森林帯とその起源 赤道林の概観 森林の大木の特徴 森林の中へ下層の樹木 花の咲く幹とその原因 赤道地帯の樹木の用途 赤道地帯の森林の攀縁植物 ヤシ ヤシの用途とその製品 シダ植物 ショウガと野生バナナ アラム タコノキ ラン タケ タケの用途 マングローブ 感覚植物 比較的に花の少ないこと 熱帯植物についての結び

## 三 熱帯林の動物

赤道森林の動物についての概要 昼行性の鱗翅類 熱帯のチョウ類の特異な習性 アリ、カリバチ、およびハナバチ アリと植物との特殊な関係 カリバチおよびハナバチ 直翅類および他の昆虫 甲虫 翅のない虫 熱帯地方の昆虫に関する総括 鳥類 オウム ハト ビカリア カッコウ類 キスバナドリ、ゴシキドリ、およびオオハシ類 燕雀類 爬虫類と両生類 トカゲ ヘビ カエル 哺乳類—サル コウモリ 熱帯地帯の動物相に関する総括

## 四 ハチドリ

形態および解剖学的特徴 色彩と装飾 名称 ハチドリの運動と習性 雄が装飾を誇示すること 食物 巢 地理的分布と変異 変異と自然淘汰の例証となるファン・フェルナンデス諸島のハチドリ ハチドリの類縁関係 疑わしい類縁関係はどのようにして決めるか アマツバメとハチドリの類似 タイヨウチョウとハチドリの相違

## 五——動物の色彩と性淘汰

熱と光が色彩を生じさせるという説 有色光によって起こされる動物の色彩の変化 生物の体色の分類  
保護色 警告色 雌雄色 典型色 色の性質 動物の色はどのようにして生じるか 色は生物に必然的  
に生じる 保護色に関する説 警告色に関する説 模倣的警告色すなわち擬態に関する説 雌雄色に関  
する説 認識のための色 外皮の発達に伴う色彩 雌が雄を選択することは色彩の生ずる原因ではな  
い 甲虫の角の用途について ある昆虫の雌が非常に美しいこと理由 雄の鳥の飾り羽の起源 雄  
が装飾を誇示するという説 性淘汰を相殺する自然淘汰 鳥の雌がかえって美しい場合 ハチドリに見  
る色彩の発達 典型色に関する説 色彩発達の地方的原因 動物における色彩発達についての摘要

## 六——植物の色と色彩感覚の起源

植物の保護色と擬態 果実の魅惑色 果実の保護色 花の魅惑色 花の魅惑的な香り 魅惑的な花の集  
合 高山植物はなぜ美しいか なぜ近縁種の花の大きさや美しさが異なるか 風媒花における色彩の欠  
如 動物および植物に共に適用される色彩の説 花の色と地理的分布との関係 花と果実の色に及ぼす  
光の直接作用に関する最近の見解 色彩感覚の起源について 歴史時代における色覚の発達について  
色彩感覚に関する結論

解説—アルフレッド・R・ウォレスとその時代—新妻昭夫